

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 10-041902

(43)Date of publication of application : 13.02.1998

(51)Int.Cl.

H04H 1/00

G09G 5/22

H04B 1/16

(21)Application number : 08-193172

(71)Applicant : DAIHATSU MOTOR CO LTD

(22)Date of filing : 23.07.1996

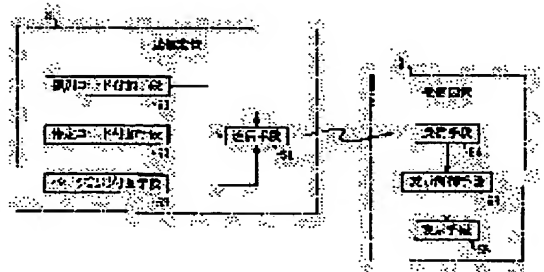
(72)Inventor : AIDA SHIGEKI
MIYAKE KATSUMI

(54) INFORMATION TRANSMITTER AND INFORMATION RECEIVER

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To easily discriminate to which kind displayed information belongs by adding a type code to identify a type of a set information content for each selection item to a header of a content page and sending the resulting information.

SOLUTION: The information transmitter 3 uses a radio wave of a teletext multiplex broadcast to send teletext information to an external receiver 2. Then a type code addition means 50 adds a type code identifying a type of an information content set for each selection item to a header of a content page in the teletext information consisting of a pseudo menu page having choices for selecting information and content pages corresponding to each choice of the pseudo menu page and each page consisting of a header to display an information sender or the like and a main text displaying the information content. Furthermore, a transmission means 51 sends the teletext information to which the type code is added. Thus, the header part is effectively utilized and the information display control is easily coped with.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-41902

(43) 公開日 平成10年(1998) 2月13日

(51) Int.Cl. ⁸	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 4 H 1/00			H 0 4 H 1/00	C
G 0 9 G 5/22	6 3 0		G 0 9 G 5/22	6 3 0 Z
H 0 4 B 1/16			H 0 4 B 1/16	G

審査請求 未請求 請求項の数 6 O L (全 8 頁)

(21) 出願番号 特願平8-193172

(22) 出願日 平成 8 年(1996) 7 月23日

(71) 出願人 000002967

ダイハツ工業株式会社

大阪府池田市ダイハツ町1番1号

(72) 発明者 合田 重樹

大阪府池田市桃園2丁目1番1号 ダイハツ工業株式会社内

(72) 発明者 三宅 克実

大阪府池田市桃園2丁目1番1号 ダイハツ工業株式会社内

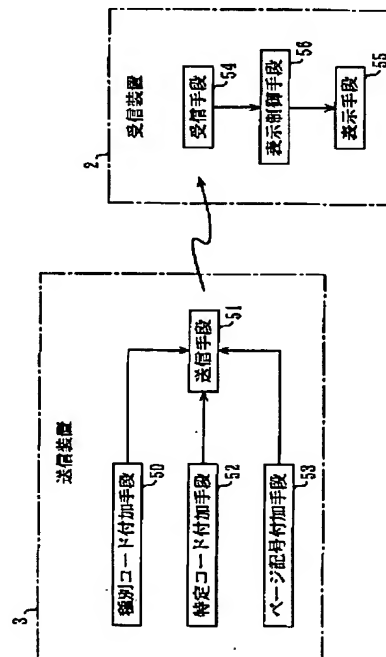
(74) 代理人 弁理士 下市 努

(54) 【発明の名称】 情報送信装置及び情報受信装置

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 ヘッダ部分を有効に利用でき、また情報の表示制御に容易に対応できる情報送信装置及び情報受信装置を提供する。

【解決手段】 文字多重放送の電波を利用して外部の受信装置2に文字情報を送信する情報送信装置3において、情報を選択するための選択項目を有する擬似メニューページと該擬似メニューページの各選択項目に対応した内容ページとからなり、各ページが情報の発信元等を表示するヘッダと情報の内容を表示する本文とで構成された文字情報の、種別を識別する種別コードを付加する種別コード付加手段50と、送信手段51とを備える。また文字多重放送の電波を受信し表示する情報受信装置2において、受信手段54と、表示手段55と、該種別コード、ページ記号を上記表示手段55に表示させる表示制御手段56とを備える。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 文字多重放送の電波を利用して外部の受信装置に文字情報を送信する情報送信装置において、情報を選択するための選択項目を有する擬似メニューページと該擬似メニューページの各選択項目に対応した内容ページとからなり、各ページが情報の発信元等を表示するヘッダと情報の内容を表示する本文とで構成された文字情報の、上記内容ページのヘッダに上記各選択項目毎に設定された情報内容の種別を識別する種別コードを付加する種別コード付加手段と、該種別コードが付加された文字情報を送信する送信手段とを備えたことを特徴とする情報送信装置。

【請求項2】 請求項1において、上記種別コード付加手段が、上記種別コードの先頭の文字又は記号を上記擬似メニューページの各選択項目に付加された文字または記号に一致させることを特徴とする情報送信装置。

【請求項3】 請求項1又は2において、上記選択項目の内容ページが複数ページで構成されており、该内容ページのヘッダに選択項目ごとのページ番号を示すページ記号を付加するページ記号付加手段を備え、上記送信手段が、上記ページ記号が付加された文字情報を送信することを特徴とする情報送信装置。

【請求項4】 請求項1ないし3の何れかにおいて、上記各種別コードと該種別コードの情報内容に係る施設等を特定するイベントコードとを対応させて表示するイベントページのヘッダに該イベントページである旨を示す特定コードを付加する特定コード付加手段を備え、上記送信手段が、上記特定コードが付加された文字情報を送信することを特徴とする情報送信装置。

【請求項5】 文字多重放送の電波を利用して外部の送信装置から送信された文字情報を受信し表示する情報受信装置において、上記送信された文字情報を受信する受信手段と、該受信した文字情報を表示する表示手段と、上記受信した文字情報に情報内容の種別を識別する種別コード、複数ページで構成される情報のページ番号を示すページ記号が存在する時、該種別コード、ページ記号を上記表示手段に表示させる表示制御手段とを備えたことを特徴とする情報受信装置。

【請求項6】 請求項5において、上記表示制御手段が、上記受信した文字情報に上記特定コードが存在するとき、該特定コードを有するページの表示を車両停止時のみに制限することを特徴とする情報受信装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、FM文字多重放送等の電波を利用して文字情報を送信する情報送信装置、及び送信された文字情報を受信して表示する情報受信装置に関する。

【0002】

【従来の技術】 従来、FM電波等による文字多重放送に

においては、例えばいわゆる「見えるラジオ」がある。この文字多重放送において送信される情報は、一定のフォーマット（例えば、1行15文字で3行）で構成された1画面が1ページとして設定されており、複数のページで1つの番組が構成される。この場合、上記ページの1行目は情報の発信元等を表示するヘッダとして、2、3行目は情報の内容を表示する本文として利用される。

【0003】このような文字放送に係る送、受信装置において、本願出願人は、番組内にメニューページと情報ページとを設けるとともに、所定の制御コードをヘッダに付加して情報を送信し、受信装置側で、上記メニューの制御コードに基づいて、情報ページから所定の内容のものを検索する擬似メニュー処理や、メモリへの自動記憶等の制御処理を行うようにしたものを出願している（特願平08-027041）。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】ところが、上記ヘッダに制御コードを付加して情報の表示制御等を行う情報送、受信装置では、受信装置において上記ヘッダが表示されたときに、上記制御コードが情報としては意味をなさない文字として表示されるという問題がある。

【0005】また、上記所定の制御コードに対応していない受信装置では、上述のメニュー処理や情報の自動記憶等を行うことができないという問題もある。

【0006】本発明は、上記問題点を鑑みてなされたもので、ヘッダ部分を有効に利用でき、また情報の表示制御に容易に対応できる情報送信装置及び情報受信装置を提供することを課題としている。

【0007】

【課題を解決するための手段】図24に示すように、請求項1の発明は、文字多重放送の電波を利用して外部の受信装置2に文字情報を送信する情報送信装置3において、情報を選択するための選択項目を有する擬似メニューページと該擬似メニューページの各選択項目に対応した内容ページとからなり、各ページが情報の発信元等を表示するヘッダと情報の内容を表示する本文とで構成された文字情報の、上記内容ページのヘッダに上記各選択項目毎に設定された情報内容の種別を識別する種別コードを付加する種別コード付加手段50と、該種別コードが付加された文字情報を送信する送信手段51とを備えたことを特徴としている。

【0008】請求項2の発明は、請求項1において、上記種別コード付加手段50が、上記種別コードの先頭の文字又は記号を上記擬似メニューページの各選択項目に付加された文字または記号に一致させることを特徴としている。

【0009】請求項3の発明は、請求項1又は2において、上記選択項目の内容ページが複数ページで構成されており、该内容ページのヘッダに選択項目ごとのページ番号を示すページ記号を付加するページ記号付加手段5

3を備え、上記送信手段51が、上記ページ記号が付加された文字情報を送信することを特徴としている。

【0010】請求項4の発明は、請求項1ないし3の何れかにおいて、上記各種別コードと該種別コードの情報内容に係る施設等を特定するイベントコードとを対応させて表示するイベントページのヘッダに該イベントページである旨を示す特定コードを付加する特定コード付加手段52を備え、上記送信手段51が、上記特定コードが付加された文字情報を送信することを特徴としている。

【0011】請求項5の発明は、文字多重放送の電波を利用して外部の送信装置3から送信された文字情報を受信し表示する情報受信装置2において、上記送信された文字情報を受信する受信手段54と、該受信した文字情報を表示する表示手段55と、上記受信した文字情報に情報内容の種別を識別する種別コード、複数ページで構成される情報のページ番号を示すページ記号が存在する時、該種別コード、ページ記号を上記表示手段55に表示させる表示制御手段56とを備えたことを特徴としている。

【0012】請求項6の発明は、請求項5において、上記表示制御手段56が、上記受信した文字情報に上記特定コードが存在するとき、該特定コードを有するページの表示を車両停止時のみに制限することを特徴としている。

【0013】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施形態を図に基づいて説明する。図1ないし図23は本発明の一実施形態の情報送信装置及び情報受信装置を説明するための図であり、図1は上記送、受信装置を含む放送装置の構成図、図2は上記受信装置の具体例を示す図、図3は上記受信装置の構成を示すブロック図、図4～図9は上記受信装置で表示される情報を説明するための図、図10～図23は上記受信装置で表示される情報の例を示す図である。

【0014】図において、1は、FM放送による文字多重放送を行う放送装置を示しており、該放送装置1は、文字情報を受信し、表示する受信装置2と、該受信装置2に無線により情報を送信する送信装置3と、該送信装置3に電話回線4等により交通情報等を入力する入力装置5とを備えている。

【0015】上記受信装置2は、受信された文字情報を表示する表示手段としての表示器6を備えている。上記表示器6はヘッダ8と本文9とを3行表示する表示部7a～7bを備えており、上記表示器6における表示ページ、表示位置、表示時間等は任意に変更可能に構成されている。また上記受信装置2は、操作用ファンクションキー11と、カーソルの移動等を行う方向キー（カーソルキー）12と、操作の確定キー13と、音声信号を出力するスピーカ28とをそれぞれ備えている。

【0016】上記受信装置2は、図3に示すように、上記送信装置3より送信された文字放送信号を受信するアンテナ16、及びチューナ（受信手段）18と、該受信された信号よりFM多重データを復調する復調部19と、上記チューナ18による受信制御や、情報内容の種別を識別する種別コード、情報のページ番号を示すページ記号、情報内容に係る施設等を特定するイベントコードに基づく表示制御等を行うCPU（表示制御手段）20とを備えている。

10 【0017】上記CPU20には、本受信装置2に外部機器を接続するI/F21と、記憶装置であるICカード22、ROM23、RAM24が接続されており、所定のデータの入力、及び出力が行われる。また、受信された文字情報を音声信号に変換する音声変換部26が接続されており、該音声信号は増幅器（アンプ）27を介してスピーカ28により出力されるようになっている。

20 【0018】上記送信装置3から送信される文字情報は、図4に示す形式を備えており、情報の発信元等を表示するヘッダ8と情報の内容を表示する本文9とで構成される1画面を1ページとし、複数ページで1つの番組が構成されている。なお、図4は当該放送局の送信情報のメインメニューを示している。また、1つの番組は、情報を選択するための選択項目を有する擬似メニューページと、該擬似メニューページの各選択項目に対応した内容ページとを備えている。

30 【0019】上記送信装置3は、上記内容ページのヘッダに上記各選択項目毎に設定された情報内容の種別を識別する種別コードを付加する種別コード付加手段と、上記選択項目の内容ページが複数ある時に、該内容ページのヘッダに選択項目ごとのページ番号を示すページ記号を付加するページ記号付加手段とを備えている。

【0020】また、上記番組は、上記各種別コードと該種別コードの情報内容に係る施設等を設定するイベントコードとを対応させて表示するイベントページを備えており、上記イベントページのヘッダには、上記送信装置3の特定コード付加手段により、イベントページである旨を示す特定コードが付加されて、該特定コード、種別コード、ページ記号が付加された文字情報が送信手段により受信装置2に送信される。

40 【0021】上記ヘッダ8は、図5に示すように31バイトのデータで構成されており、第1～15バイトに情報の発信元（放送局名）が記録されている。

【0022】そして、第16～26バイトには、情報の内容を識別する番組識別用文字列が記録されている。この場合、本文の内容が「ドライブインフォメーション」であることから、上記番組識別用文字列として、図6に示す5通りの文字列中の何れかが付加される。

50 【0023】また、第27～30バイトには、上記特定コード、種別コード、ページ記号が付加された索引コードが記録されている。

【0024】上記索引コードは、図7に示す規則により設定される。具体的には、当該ページの本文の内容（属性）が番組のタイトルや放送局からの告知等である時は、上記索引コードとして4文字の空白（「スペース」）が付加される。

【0025】また、当該ページの本文の内容（属性）が上記メインメニューに対するサブメニュー（擬似メニュー）である時は、上記索引コードとして「MENU」が付加される。

【0026】また、当該ページの本文の内容（属性）が、メニューページにおいて選択された番組の情報内容であるときは、上記索引コードの左より1文字目（最左端）に、メニューページにおいて番組を指定する英字の選択項目が付加される。この場合、上記選択項目として「スペース」及び「M」以外の英字が用いられる。

【0027】また、当該ページの本文の内容（属性）が、番組のタイトルであるときは「-」が、他のページの情報内容と同じ対象（イベント、施設等）に関するものである時は上記対象の数を示す追番が、上記索引コードの左より2文字目にそれぞれ付加される。

【0028】また、当該ページの本文の内容（属性）が、受信装置側の記憶装置への書き込みを指定するものであるときは「s」が、記憶装置への書き込みを指定しないものであるときは「スペース」が、上記索引コードの左より3文字目に付加される。

【0029】また、当該ページの本文の内容（属性）が、複数ページにわたる情報の一部であるときは残りの情報ページ数を示す「（数字）」が、先頭ページであるときは「*」、または「0」が、上記索引コードの左より4文字目に付加される。

【0030】一方、上記番組の末尾ページには、番組の情報内容に係るイベント、施設等を特定するイベントコードである電話番号が記録されており、上記末尾ページのヘッダは、図8に示すように、第1～18バイトに情報の発信元（放送局名）が、第19～28バイトに番組識別用文字列が、第29、30バイトに上記電話番号のバージョンがそれぞれ記録されている。なお、上記末尾ページにおける番組識別用文字列には、図9に示す3通りの8文字の文字列が付加される。

【0031】次に、本実施形態の受信装置2の動作を説明する。上記受信装置2において、送信装置3から送信された図10～図23に示す情報が受信されると、上記ICカード22、ROM23、RAM24より所定のプログラムが読み出され、所定のキー操作等により、上記受信情報のヘッダ情報に基づいて情報の表示制御が行われて、文字情報が表示器6に表示される。また、上記文字情報データが変換器26により音声信号に変換されて、上記スピーカ28から音声出力される。

【0032】図10に示す文字情報では、ヘッダ8より、番組識別用文字列が「D-INFO:」で、検索コ

ードが4文字のスペース文字であることから、本文の内容は、ドライブインフォーメーションの番組タイトルを示す放送局からの告知情報であると判断される。

【0033】図11に示す文字情報では、ヘッダ8より、番組識別用文字列が「D-INFO:」で、検索コードが「MENU」であることから、本文の内容は、ドライブインフォーメーションの番組内のサブメニュー（擬似メニュー）であると判断される。

【0034】上記サブメニューにおいて、各情報名に付加された選択項目の「F、R、E、D」から「今週の特集」を示す「F」を選択すると、ヘッダの検索コードにこの選択項目「F」を備えたページが受信情報から検索され、図12に示すように、該選択された「今週の特集」の情報内容が表示される。

【0035】図12に示す文字情報では、ヘッダ8より、番組識別用文字列が「D-INFO:」で、検索コードが「F-0」であることから、ユーザは、本文の内容が、ドライブインフォーメーションのサブメニュー中の「F」を選択したことにより表示されるサブ番組のタイトルページ、即ちサブ番組で提供するイベント毎の情報の先頭ページであり、また受信装置2において自動記憶はされないといった内容を認識できることとなる。

【0036】図13に示す文字情報では、ヘッダ8より、番組識別用文字列が「D-INFO:」で、検索コードが「F1 *」であることから、本文の内容は、ドライブインフォーメーションのサブメニューの「F」を選択したサブ番組の1番目のイベント情報の先頭ページであって、受信装置2において自動記憶はしないと判断される。

【0037】図14に示す文字情報では、ヘッダ8より、番組識別用文字列が「D-INFO:」で、検索コードが「F1 1」であることから、本文の内容は、ドライブインフォーメーションのサブメニューの「F」を選択したサブ番組の1番目のイベント情報で、残りページ数が1で、受信装置2において自動記憶はしないと判断される。

【0038】図15に示す文字情報では、ヘッダ8より、番組識別用文字列が「D-INFO:」で、検索コードが「F1 0」であることから、本文の内容は、ドライブインフォーメーションのサブメニューの「F」を選択したサブ番組の1番目のイベント情報であり、残りページ数が0であって、受信装置2において自動記憶はしないと判断される。

【0039】図16に示す文字情報では、ヘッダ8より、番組識別用文字列が「D-INFO:」で、検索コードが「F2 *」であることから、本文の内容は、ドライブインフォーメーションのサブメニューの「F」を選択したサブ番組の2番目のイベント情報の先頭ページであって、受信装置2において自動記憶はしないと判断される。

【0040】図17に示す文字情報では、ヘッダ8より、番組識別用文字列が「D-I-N-F-O:」で、検索コードが「F2 2」であることから、本文の内容は、ドライブインフォメーションのサブメニューの「F」を選択したサブ番組の2番目のイベント情報で、残りページ数が2であって、受信装置2において自動記憶はしないと判断される。

【0041】また、図11に示すサブメニューにおいて「R」を選択すると、上記同様に、ヘッダの検索コードにこの選択項目「R」を備える情報が受信情報から検索され、図18に示すように、該選択された「おすすめレストラン」の情報内容が表示される。

【0042】図18に示す文字情報では、ヘッダ8より、番組識別用文字列が「D-I-N-F-O:」で、検索コードが「R-0」であることから、本文の内容は、ドライブインフォメーションのサブメニューの「R」を選択したサブ番組のタイトルページであり、サブ番組で提供するイベント毎の情報の先頭ページであって、受信装置2において自動記憶はしないと判断される。

【0043】図19に示す文字情報では、ヘッダ8より、番組識別用文字列が「D-I-N-F-O:」で、検索コードが「R1 *」であることから、本文の内容は、ドライブインフォメーションのサブメニューの「R」を選択したサブ番組の1番目のイベント情報の先頭ページであって、受信装置2において自動記憶はしないと判断される。

【0044】図20に示す文字情報では、ヘッダ8より、番組識別用文字列が「D-I-N-F-O:」で、検索コードが「R1 1」であることから、本文の内容は、ドライブインフォメーションのサブメニューの「R」を選択したサブ番組の1番目のイベント情報であり、残りページ数が1であって、受信装置2において自動記憶はしないと判断される。

【0045】図21に示す文字情報では、ヘッダ8より、番組識別用文字列が「D-I-N-F-O:」で、検索コードが「R2 *」であることから、本文の内容は、ドライブインフォメーションのサブメニューの「R」を選択したサブ番組の2番目のイベント情報の先頭ページであって、受信装置2において自動記憶はしないと判断される。

【0046】図22、23に示す文字情報では、ヘッダ8より、番組識別用文字列が「Nav i Code」であることから、本文の内容は、情報内容に係る施設等を特定する特定コードが記載されている番組の末尾ページであり、バージョンが「00」とであると判断される。

【0047】このように、サブメニューページにおける選択項目と対応した種別コードを内容ページにおけるヘッダに付加したので、サブメニューページで選択した種別コードを備える内容ページを、受信情報より検索することで、選択した番組内容を容易に表示することができ

る。また、内容ページにおいて表示されている情報がサブメニューページにおける何れの項目に対応しているのかを容易に判断することができ、ユーザの利便を図ることができる。即ち、ユーザは内容ページのヘッダに表示されている制御コードの意味を容易に知ることができる。

【0048】また、情報内容に係る施設等の連絡先を示す電話番号を番組の末尾ページに付加したので、上記電話番号の表示を車両停止時のみに限定する等、使用状況によって容易に抑制することができる。

【0049】また、複数ページで構成される情報のヘッダにページを示すページ記号を付加したので、ヘッダの表示により、表示中の情報内容に係る未表示の情報ページ数を確認でき、情報を見逃すことを防止することができる。

【0050】

【発明の効果】以上のように請求項1の発明に係る情報送信装置では、内容ページのヘッダに選択項目毎に設定された情報内容の種別を識別する種別コードを付加して、情報を送信し、請求項5の発明では、受信装置側において上記種別コードを表示するようにしたので、ユーザは表示されている情報が何れの種別に属するものであるかを容易に判断できる効果がある。

【0051】請求項2の発明に係る情報送信装置では、種別コードの先頭の文字又は記号と、疑似メニューページの各選択項目に付加された文字又は記号とを一致させ、請求項5の発明では、これら種別コードを表示するようにしたので、受信装置側では、疑似メニューページで選択された情報内容を上記種別コードより検索することができる効果があり、またユーザは表示された情報の種別をより容易に判断できる。

【0052】請求項3の発明に係る情報送信装置では、複数のページで構成された情報の内容ページのヘッダに選択項目ごとにページ記号を付加して、情報を送信し、請求項5の発明ではこのページ記号を表示するようにしたので、受信装置側では、上記ページ記号に基づいて情報の残りページ数を認識することができる効果がある。

【0053】請求項4の発明に係る情報送信装置では、情報内容に係る施設等を特定するイベントコードと種別コードとを対応させて表示するイベントページに、イベントページである旨を示す特定コードを付加して情報を送信するようにしたので、受信装置側で、上記特定コードに基づいて例えばイベントページの表示、非表示を使用状況等に応じて制御することができる効果がある。例えば、請求項6の発明に係る情報受信装置のように、特定コードを有するページの表示を車両停止時のみに制限するといった制御が可能であり、情報内容をより確実に報知することができる効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施形態の情報送信装置、情報受信

装置を含む放送装置の構成図である。

【図 2】上記受信装置の具体例を示す模式図である。

【図 3】上記受信装置の構成を示すブロック図である。

【図 4】上記受信装置で表示される情報を説明するための図である。

【図 5】上記受信装置で表示される情報を説明するための図である。

【図 6】上記受信装置で表示される情報を説明するための図である。

【図 7】上記受信装置で表示される情報を説明するための図である。

【図 8】上記受信装置で表示される情報を説明するための図である。

【図 9】上記受信装置で表示される情報を説明するための図である。

【図 10】上記受信装置で表示される情報の例を示す図である。

【図 11】上記受信装置で表示される情報の例を示す図である。

【図 12】上記受信装置で表示される情報の例を示す図である。

【図 13】上記受信装置で表示される情報の例を示す図である。

【図 14】上記受信装置で表示される情報の例を示す図である。

【図 15】上記受信装置で表示される情報の例を示す図である。

* 【図 16】上記受信装置で表示される情報の例を示す図である。

【図 17】上記受信装置で表示される情報の例を示す図である。

【図 18】上記受信装置で表示される情報の例を示す図である。

【図 19】上記受信装置で表示される情報の例を示す図である。

【図 20】上記受信装置で表示される情報の例を示す図である。

【図 21】上記受信装置で表示される情報の例を示す図である。

【図 22】上記受信装置で表示される情報の例を示す図である。

【図 23】上記受信装置で表示される情報の例を示す図である。

【図 24】本発明のクレーム構成図である。

【符号の説明】

2 情報受信装置

3 情報送信装置

50 種別コード付加手段

51 送信手段

52 特定コード付加手段

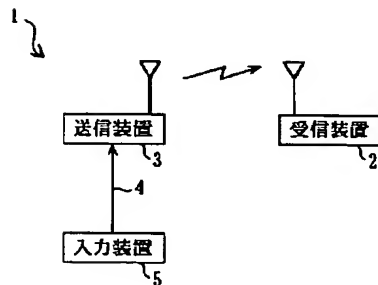
53 ページ記号付加手段

54 受信手段

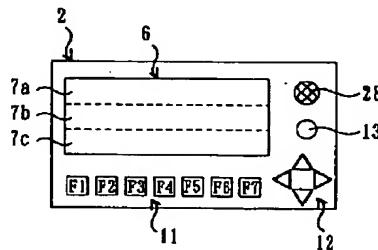
55 表示手段

56 表示制御手段

【図 1】



【図 2】

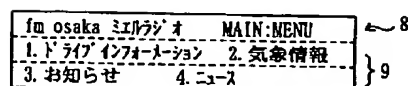


【図 6】

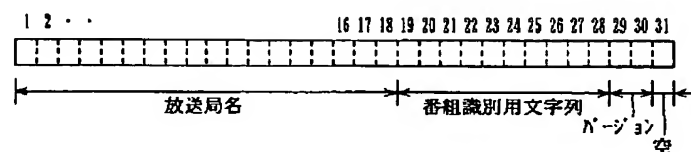
	文字列	文字数
1	DRIVE-INFO:	11
2	Drive-Info:	11
3	drive-info:	11
4	D-INFO:	7
5	INFONAVI:	9

【図 8】

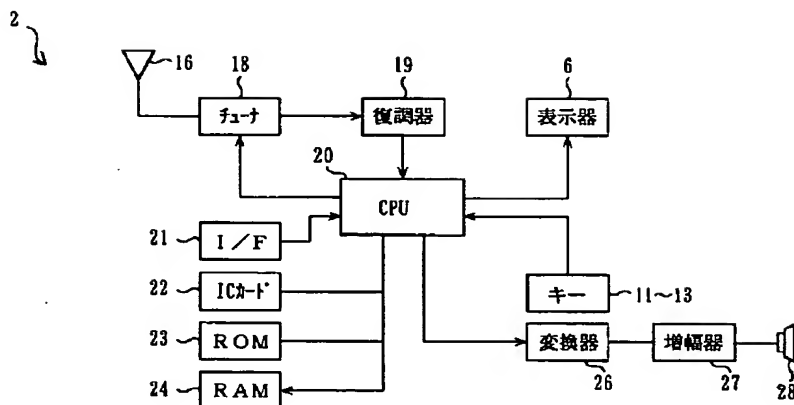
【図 4】



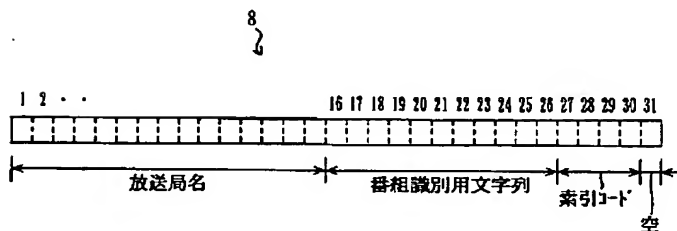
8



【図3】



【図5】



【図7】

索引コード	属性
(sp) (sp) (sp) (sp)	番組のタイトル、放送局からの告知
MENU	ドライブインフォメーションのサブメニュー
	"N" 以外の英字、サブメニューで番組名に付く英字の選択項目
	"-": 番組のタイトルページ
□□□□	数字: 番組で提供するイベント、施設等の追番 (1~9)
	提供情報のページ記号
	"*", "0": 提供情報の先頭ページ
	"s": 自動記憶指示
	(sp): 自動記憶しない

【図11】

fm osaka ミラジオ	D-INFO:MENU
F: 今週の特集	R: おすすめエディション
E: イベントガイド	D: 伝言板

【図12】

fm osaka ミラジオ	D-INFO:F-0
今週の特集	
7/10~7/15の花火大会ガイド	

【図13】

fm osaka ミラジオ	D-INFO:F1 *
◆ 淀川花火大会 7/15 19:00	
十三淀川右岸	

【図9】

	文字列	文字数
1	NAVICODE	8
2	NaviCode	8
3	navicode	8

【図14】

fm osaka ミラジオ	D-INFO:F1 1
P: 淀川河川敷	1200台
P付近に私営P	800台

【図10】

fm osaka ミラジオ	D-INFO:
ドライブインフォメーション	
ON AIR 中!!	

【図15】

fm osaka ミラジオ	D-INFO:F1 0
淀川花火大会のため十三駅付近は	
17:00より交通規制	

【図16】

fm osaka ミュージック D-INFO:F2 *
◆神戸ポートランド花火大会
7/12 19:00 より

【図17】

fm osaka ミュージック D-INFO:F2 2
.
.

【図18】

fm osaka ミュージック D-INFO:R-0
くるまOK! 味わいレストラン
インフォマップに掲載されています

【図19】

fm osaka ミュージック D-INFO:R1 *
仏料理:ふらんす厨房
大阪市南区

【図20】

fm osaka ミュージック D-INFO:R1 1
フランス家庭料理の店。シェフは
気さくな方。低料金で大満足!

【図21】

fm osaka ミュージック D-INFO:R2 *
.
.

【図22】

fm osaka ミュージック NaviCode00
F1:06-***-**** F2:0736-***-****
F3:0727-**-**** F4:****

【図23】

fm osaka ミュージック NaviCode00
.
.

【図24】

